

事業所名

社会福祉法人巴会 児童発達支援センターわかば園

支援プログラム

作成日

R6

年

11月

29日

法人（事業所）理念	法人理念：すべての利用者が夢を持ち、幸せを感じながら主体的な生活が送られるよう、利用者本位の福祉サービスの提供をとおして社会福祉の推進に貢献し、地域社会に信頼される法人を目指します。						
支援方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>子ども達にたくさんの愛情を注ぎ、健やかな成長を支援します</li> <li>保護者の心情に寄り添い、明るい子育てができるようサポートします</li> <li>一人ひとりに応じた支援体制の充実、強化を図ります</li> <li>地域における役割を果たし、地域に信頼される施設づくりに努めます</li> </ul>						
営業時間	7時	30分	17時	15分	送迎実施の有無	あり	なし
支 援 内 容							
健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> <li>個々の健康状態を把握し、健康で安全に生活できるよう支援します。登園後に検温、視診、触診をすることで、一人ひとりの健康状態を把握します。その際、意思表示がまだ難しい子どもの障害の特性及び発達の過程・特性等に配慮し、小さなサインでも心身の変化に気づけるよう、きめ細かな観察を行います。</li> <li>睡眠、食事、衣服の着脱、排泄、身の回りの清潔等、基本的な生活習慣を身につけられるよう支援します。</li> <li>【食事・給食】個々に応じた食形態での提供、好き嫌いに対する個別に応じた支援等を行います。特に偏食に関する支援は家庭との連携を丁寧に行い、負担のない支援を段階的に行います。</li> <li>【排泄・着脱・清潔】一人ひとりの発達段階に応じた取り組みポイントを整理し、スモールステップで支援を行います。</li> <li>基本的な生活スキルの獲得に向けて、子ども達が楽しみながら取り組めるよう様々な遊びや活動を設定し、経験しながら学べるよう支援を行います。個々の障がいの特性に配慮し、時間や空間が子どもにとってわかりやすく構造化した環境づくりを行います。</li> </ul>						
運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> <li>日常生活に必要な動作の基本となる姿勢保持や運動・動作の改善および筋力の維持向上を図ることに繋がるよう支援します。</li> <li>持っている視覚、聴覚、触覚、嗅覚、固有覚、前庭覚等の感覚を十分に活用できるよう、必要に応じた工夫を行い、遊びを通じた支援を行います。</li> <li>【さくらんぼリズム】歩く、走る、腹ばい、仰向け、手押し車や雑巾がけ、マッサージ等を通して、様々な姿勢保持や上肢下肢の運動動作の習得、模倣性等の支援を行います。</li> <li>【感覚あそび】全身、指先などを使った遊びを多く取り入れ、スイング等の感覚玩具やスライム、小麦粉粘土等の触覚あそびを通し、粗大運動から微細な運動までの支援を行います。</li> <li>プレイルームでは、トランポリン、スウィング等の様々な玩具を通して、感覚統合を意識した遊びの支援を行います。園庭遊び、園外への散歩等の活動取り入れ、季節に合わせた活動や経験を重ねていけるよう支援を行います。夏には園庭にプールを設置して水遊びを行います。</li> <li>感覚の特性（感覚の過敏や鈍麻）を踏まえ、一人ひとりに合わせた必要な環境調整や提示方法の工夫等を行うことで、無理なく興味関心が持てるような支援を行います。</li> </ul>						
本人支援 認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> <li>一人ひとりの認知特性を理解し、情報を整理した伝え方、環境づくりを行います。</li> <li>【視覚支援や構造化】園生活の流れを視覚的にイメージし、安心して見通しを持って取り組むことができるよう、スケジュール提示を行います（絵や写真カード又は実物等を使用）。クラススケジュールだけでなく、個別スケジュールの提示がより過越しやすさに繋がる場合は、個に応じたスケジュール提示も併せ行うことで、より見通しが持て、意欲的に取り組めるよう支援します。活動の中でも情報を整理し、視覚化して伝えること、今することは何か、次は何か、いつまでするのか、終わった次は何か等がわかるよう提示することで、理解して意欲的に参加することへ繋がるよう支援を行います。自ら取り組むことを大切にすることで「できた・やった・またやってみよう」等の気持ちへ繋がるようにしていきます。</li> <li>物の機能や属性、形、色、音、大小、数、空間、時間等の概念形成に関しては、発達段階や興味関心を大切にしながら、遊びの中で認知機能を促す支援を行い、認知や行動の手がかりとして活用できるよう支援を行います。</li> <li>行動障害の予防及び対応としては、様々な場面でスモールステップの支援を行います。見るだけ、部分参加、保育者と一緒に参加等の参加方法も必要な段階として捉えた支援を行います。苦手な場面へのサポートや向き合い方等は、発達段階に応じた対応を行い、必要に応じた個別対応やソーシャルスキルトレーニングなどの支援も行います。</li> </ul>						
言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> <li>一人ひとりの発達段階や特性に応じて、言葉によるコミュニケーションだけでなく、表情や身振り、指さし、文字、絵や写真カード等のツールを用いた支援を行います。様々なツールを活用しながら視覚的に伝えることで相手の意図を理解したり、言葉の意味やイメージが共有できるようにします。自分の気持ちを具体的に伝える手段として活用したり、気持ちを伝えるためのきっかけ（手がかり）として活用することで、「伝わった、また伝えたい」と感じることができるような支援を行います。</li> <li>伝える側と受け取る側の関係作り（対保育者だけでなく、対他児も含め）を日常の中でも大切にすることで、心地よいコミュニケーションが図れるよう、繰り返し丁寧な関りを行います。不適切な表出や好ましくない言動が見られた際は、都度その場で好ましい表現や言葉の見本を見せる等の支援を行います。</li> <li>日常生活や遊びの中で文字に触れる場面を作り、一人ひとりの発達段階や興味関心を大切にしながら、読み書きの経験を楽しみながら重ねられるよう支援を行います。</li> </ul>						
人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> <li>【人間関係】子ども達一人ひとりと信頼関係を作ること大切にすることで、環境に対する安心感、信頼感、人に対する信頼感が得られるようにします。そうすることで、気持ちが不安定になった際に保育者に気持ちを伝えたり、安心感を得ることで自分の気持ちに折り合いをつけたりできるような「安心の基地」の役割を果たせるよう支援を行います。</li> <li>【あそび・仲間づくりや集団参加】遊びや活動を通して、保育者や他児の真似（行動模倣）をする、見立て遊びやごっこ遊びをする、役割分担やルールを守って遊ぶ等、発達段階に応じた遊びの場を設定することで、社会性や対人関係の芽生えを支援します。個々の発達特性に応じた声掛けや、気づきにつながるような支援、視覚的に環境作りを行ったり、順番やルールを伝えたりすることで周りの状況や気づき行動に繋がるように支援を行います。</li> <li>【自己理解と行動調整】場や物を共有する中で、待つ、譲る、貸し借り等のやり取りをする機会（対保育者・対他児）を設定し経験を重ねることで、自分の気持ちをコントロールすることができるように支援を行います。思いが通らない等の理由で気持ちが高ぶった際は、状況に応じて一対一で気持ちを確認したり、するとよい行動と一緒に確認したりすることで、気持ちや情動の調整ができるような支援を行います。</li> </ul>						

<p>家族支援</p>	<p>【毎日】連絡帳を通してお子さんの園での様子をお伝えするとともに、家庭での様子や保護者の思いを共有します。  【随時】年に2回の個別面談以外にも、保護者の困りごとや悩み事に対して、電話や面談を行います。年長児保護者に対しては、就学前面談を実施することで、就学に向けたサポートを行います。  【勉強会等】就学に向けての勉強会、視覚支援、カードやスケジュールを活用した支援、ペアレントプログラム等の実施をします。  【保護者会】保護者会主催の先輩保護者とのフリートーク会、ランチ会、施設見学等も実施しています。</p>	<p>移行支援</p>	<p>【就学に関して】就学に向けた情報提供や面談の実施、学校見学会の案内等を行うことで、段階的に就学に向けた準備ができるようサポートします。就学先や就学後に利用する放デイ等との丁寧な引継ぎ（参観してもらい様子を知ってもらう等）、引継ぎシートを活用した繋ぎ等を行うことで、安心して移行できるようにします。  【交流保育】同法人の山崎保育園との交流保育を実施しています。月1回を目安に保育園児が来園し、一緒に遊ぶ時間を設定しています。また、わかば園の年長児（発達段階に応じて）が保育園へ行き、年長児クラスと一緒に活動に参加する機会も設定しています。様々なお子さんと関わり遊ぶことでの子ども達への刺激を受け、子ども達の成長へ繋がる機会となるよう支援します。</p>
<p>地域支援・地域連携</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・関係機関の連携（事業所、相談支援員、教育関係、その他訓練等に関する機関）</li> <li>・実習生や職場体験等の受け入れ</li> </ul>	<p>職員の質の向上</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・キャリアパスに沿った研修受講の機会・専門性を深めるための研修機会</li> <li>・児童発達支援通園部会による研修会</li> <li>・その他外部研修への参加</li> <li>・園内研修や伝達研修等</li> </ul>
<p>主な行事等</p>	<p>入園式 歓迎遠足 親子参観日（年2～3回） 夏のお楽しみ会 祖父母参観日 運動会 クリスマス会 親子ウォーキング 節分 お別れ遠足 卒園証書授与式・送る会  外食支援（年2回） 内科健診（年2回） 歯科検診（年1回） 防災訓練（毎月実施）</p>		